

平成29年7月5日付【日本下水道新聞】
関東支部<関東支部第7回全体協議会>
国、自治体へ要望活動



菅支部長

国、自治体
へ要望活動

水コン協関東
第7回全体会

全国上下水道コンサル
タント協会関東支部（菅
伸彦支部長）は、第7回
通常全体協議会を開き、
平成29年度事業計画など
4議案を承認した。

昨年度は支部管内の上
下水道事業体への要望活
動や、国土交通省関東地
方整備局・日本下水道事
業団・1都8県の下水道
部局との意見交換会など
を展開。今年度は、広報
戦略の検討や、年間を通

じて人材育成、普及啓発、
災害支援活動、要望活動
などを展開する。

開会で菅支部長は、「昨
年度、会員企業の上下水
道事業の受注総額は対前
年度比7・6%増。平成
23年度から前年度を上回
っている。ただし1ク時
の5割程度の水準。5月
には財務省が下水道国費
率の引き下げを検討して
いるとの報道があった。
厳しい受注環境には変わ
らない」と述べた。